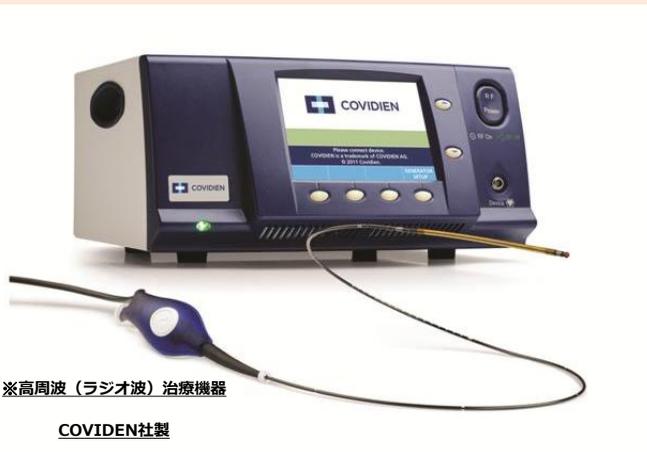




下肢静脈瘤治療ご案内

血管内焼灼高周波（ラジオ波）治療を始めました！



※高周波（ラジオ波）治療機器

COVIDIEN社製

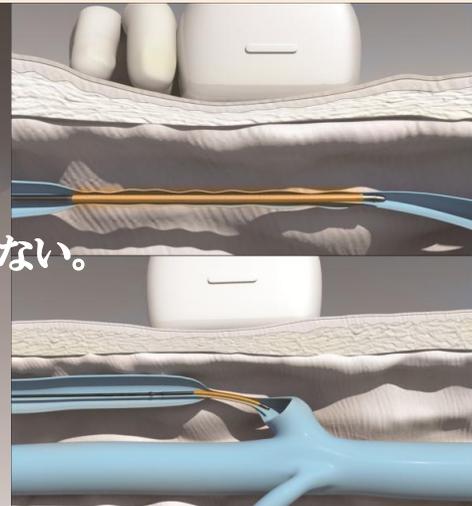
血管内焼灼高周波（ラジオ波）とは？

血管内焼灼高周波（ラジオ波）治療とは、下肢静脈瘤の治療として海外で多く実施されている治療法の一つで、全世界で100万件以上の治療実績があり、日本でも平成26年6月より保険適応となりました。

手術方法は、皮膚に開けた小さな開口部から高周波アブレーションカテーテルを血管内（静脈内）に挿入し、カテーテルから放出される高熱により血管内の病変部を焼ききる治療法です。

血管内焼灼高周波（ラジオ波）のメリットは？

- ① 2泊3日の短期滞在手術が可能。
- ② 手術時間は、60分程度と短い。
- ③ 傷跡がほとんど残らず目立たない。
- ④ 従来の外科的治療と比べ、術後の皮下出血や痛みが少ない。



～下肢静脈瘤ってなに？～

下肢の静脈が太く浮き出ているものを下肢静脈瘤と言います。下肢の静脈の弁が壊れ、血液が静脈内に停滞してしまい広がってしまうことで静脈瘤になります。主な症状としては、下肢のむくみ・だるさ・下肢がつるなどがあり、時間の経過とともに色素沈着や皮膚潰瘍ができたりもします。下肢静脈瘤で、お困りの方は一度ご相談ください。可能な限りラジオ波での低侵襲治療を心がけています。

～受診の流れ～

① 診察（問診・視診・触診）

② 検査（超音波エコー・採血等）

③ 診断・治療

※原則、予約当日に問診から検査まで終了し、診断および治療方針を決定いたします。

～診察時間～

毎週木曜日 9:30～12:00

※予約制になっております。


 下肢静脈瘤担当医
カズノ ケイ
数野 圭（心臓血管外科）


～緊急のご依頼について～



TEL.03-3967-4275(連携室直通)

平日 8:00～19:00 土曜日 8:00～17:30

平日時間帯は下記診療内容に対応しております。

救急外来の状況によってはお受けできないケースもございますので、ご了承ください。

内科	当番制にて呼吸器内科・消化器内科・循環器内科が担当しております。 【発熱、炎症反応、意識消失など】	消化器内科	終日緊急内視鏡対応しております 【吐血、下血など】
循環器内科	終日緊急カテ対応しております。 【胸痛、心筋梗塞、心不全など】	心臓血管外科	緊急手術対応しております。 【大動脈解離など】
呼吸器外科	【気胸、胸部外傷など】	呼吸器内科	【呼吸苦、SAT低下など】
外科	終日緊急手術対応しております。 【腹痛、消化管穿孔、イレウス、急性虫垂炎】	腎臓内科	【急性腎不全、水電解質異常 (Ca/K) など】
整形外科	金・土・祝祭日夜間当直帯及び、休日日勤帯は専門医の常勤医師が診療を行っております。	腎臓外科	【アクセストラブルなど】
脳神経外科	終日緊急手術対応しております。 【頭部打撲、脳出血、脳卒中】	泌尿器科	【腎盂腎炎、尿管結石、尿路感染症など】
産婦人科	終日緊急手術対応しております。	血液内科	【悪性リンパ腫、急性白血病、貧血など】

通常外来紹介方法

TEL.03-3967-4275(連携室直通) または TEL.03-3967-1181 (代表) 内線 : 3152・3153

* 初診時から予約制の診療科と当日受付順の診療科がございます。

各外来の診療時間、担当医につきましては、外来担当医表をご覧ください。

放射線科検査予約方法

TEL.03-3967-1197 (放射線科検査予約直通)

* 読影レポートを希望される場合は、基本的に3～5日で郵送いたします。

当日に検査結果【フィルムまたはCD-R、読影レポート】を患者さまにお渡しすることも可能ですのでご予約の際にご相談ください。

生理学検査予約方法

TEL.03-3967-8786 (生理学検査予約直通)

* 読影レポートを希望される場合は、検査の内容によってお届け日が異なります。また読影レポートができる検査とできない検査がございますのでご予約の際にご相談ください。

